

京丹後ファブリック展

日時：2010年1月29日(金)

場所：Rin(東京都北青山)



賛助会員、京都府織物・機械金属振興センター、丹後織物ルネッサンス事業として、機屋、染色工房6社がチームを組み、生活雑貨&インテリアグッズを商品開発し、値段が高くケアが大変というイメージを払拭しようと、京丹後ファブリックのアピール企画販売を発表しました。

シルクやエコロジー素材により、新しい表情で海外のメゾンへもアピール出来る布づくりはもちろん、家庭で洗えるシルクや、ケアが簡単、色々な機能のある布達、直接肌に触れる事でいっそう魅力を発揮する商品を提案しました。(おやすみマフラー、スカーフ、アイピロー、ネックウォーマー、クッションピロー)



小巾から360cmまで織ることが出来、別注一点ものやカット売り小ロットからISO900認証工場で多量生産、製品販売対応もできる。

京都1300年の歴史に培われた産地は、今や現在求められる産地に進化しつつあることをアピールしていきたいと思えます。1日だけでしたが、TDAメンバー(東)の方と交流でき、刺激になり感謝しております。まだまだこれからですが、興味を持っていただければ、お問い合わせください。

■京都府織物・機械金属振興センター

事業担当：徳本幸紘

TDA担当：角谷篤

コーディネーター：Creative office 5Lira 朝比奈由起子



<参加企業紹介>

■田勇機業株式会社

撚り糸から染めまで、生産システムで時代にあったシルク生地開発

■大善株式会社

織巾360cm~70cmまで。半永久的撥水、シルクアミノ酸加工など、色々な生地に機能を持たせ生産



■山口織物有限会社

小ロットから多ロットまで、生地カット販売も対応。先染め商品から製品まで

■宮眞株式会社

シルク、ウール、和紙など、色々な表情のポリエステルチリメン製作



■染色工房嶋津

丹後ちりめんを生かし、多岐にわたる染色技法で製品づくり

■絹工房やさか工芸

手織工房。巾や長さ別注対応。蚕が最初に出した絹糸「きびそ」織りの商品づくり